



ひょうごの農林水産技術

— 農業編 —

167 2010 (平成22年). 1. 特集 但馬牛の新しい肥育技術

元気で安全安心な兵庫をめざして



兵庫県知事

井ノ敏三

新年あけましておめでとうございます。

21世紀も10年目、今年には阪神・淡路大震災から15年の節目を迎えます。

これを期に、改めて震災の経験と教訓を伝承する「伝える」「備える」取組とともに、創造的復興を成し遂げてきた兵庫の力を礎に、21世紀の成熟社会を先導する地域づくりを進めましょう。

震災直後に540万人まで減少した人口も、昨年11月、560万人を超えました。今後予測されている本格的な人口減少社会が到来しても、地域社会が活力を失わないよう、兵庫の多様性を生かし、元気な兵庫づくりに取り組まなければなりません。

一つは、安全安心の確保です。台風9号の教訓を踏まえ、山の管理や谷筋の砂防対策などを徹底します。また、新型インフルエンザ対策、緊急経済雇用対策に万全を期します。

二つは、地域活力の増進です。ふるさと自立計画への支援、商店街の活性化、就農促進など、地域の努力を応援します。また、仕事と生活が調和する社会、女性や高齢者の元気を生かせる社会の実現をめざします。

三つは、新時代の先導です。少子化、高齢化、地域偏在とともに進む人口減少などの社会の変化に対応するとともに、市町、県、広域の各段階で、自主自立をめざした改革を進めます。

変化の激しい時代だからこそ、柔軟な発想と行動力で、ともに元気で安全安心な兵庫をつくりましょう。

厳しさも 課題も乗り越え 行く先は 新たな地域の夢結ぶ途